

| 教育目標 | 重点目標（中・長期的目標） |
|---|--|
| 1 産業構造の変化に柔軟に対応し、職業人として必要とされる専門力と創造力を兼ね備えた地域産業の担い手を育成する。 2 生徒一人ひとりが輝く「明るい学園」を創造し、思いやりの心を大切にするひとづくりを通じ、社会に貢献できる人材を育成する。 | ① 総合技術高校としての特色を生かし、農工商の枠を超えたより広い専門性と柔軟な実践力を養成する。 ② 地域に根ざした信頼される学校づくりをすすめ、地域社会を担う人材を育成する。 ③ 自らに誇りを持ち、ルールやマナーを大切にする誠実で品格ある人間を育成する。 |
| | 今年度の重点目標 |
| | ① 生徒の希望する進路実現につながるキャリア教育を推進する。 |
| | ② 基礎学力の定着を図るとともに、体験的・実践的な学習を充実させる。 |
| | ③ 自分を大切にするとともに、他者を思いやることのできる人権意識を涵養する。 |
| ④ 両キャンパスの連絡を密にし、学科間共通履修の「産業基礎」の学習や学校行事やクラブ活動等を通して、学科を超えた交流と校内の活性化を図る。 | |

| 領域 | 対象 | 評価項目 | 評価の観点 |
|-------|-----------------|--|--|
| 教 | 教育課程 | 産業基礎 | 産業人としての基礎力を養成するための授業が実施できたか。 |
| | | コース選択 | コース選択に対する適切な指導ができたか。 |
| | | 学科連携 | 他学科の生徒の学習に資するシラバスが作成できたか。 |
| 育 | 学習指導 | 基礎学力の充実 | 学力補充が計画され、実施できたか。 家庭学習の時間をもつための取組みができたか。 |
| | | 授業方法の工夫・改善 | 言語活動の充実を図るための実践ができたか。 |
| 活 | 生徒指導 | 日常的な生活指導 | 基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上に取り組めたか。 校則を守った身だしなみ指導ができたか。 |
| | | いじめの未然防止 | いじめの未然防止に努めることができたか。 |
| | 進路指導 | 教育相談体制 | 校内の教育相談体制がうまく機能したか。 |
| | | 家庭との連携 | 家庭との連絡を密にし、生徒指導に生かすことができたか。 |
| | | 進路情報の提供 | 進路情報の提供が適切になされ、生徒の進路意識を高めることができたか。 |
| 学校行事 | キャリア教育の充実 | 将来を見据えたキャリア教育とインターンシップを積極的に推し進められたか。 | |
| | 学校行事の運営 | マーケット、収穫祝、課題研究発表会が各学科において意義ある行事となったか。 | |
| 生徒会活動 | 生徒会活動への積極的参加 | 生徒会役員が広い視野を持って生徒会行事を企画・運営し、個々の生徒が参加、活躍できるような場を提供できたか。 | |
| | クラブ活動 | クラブ活動の活性化 3校合同チームによる練習が円滑に行えたか。 クラブ活動がより充実、活性化したか。 | |
| 学 | 地域との連携 | 中学生に対するPR | 体験入学等の機会を通じて中学生を広く集め、新校に対する理解を深めることができたか。 |
| | | 地域への広報活動 | 新校の特色ある活動を適切に情報発信できたか。 |
| | | 生徒の校外活動の充実 | 地域との連携による生徒の自主活動ができたか。 |
| 校 | 組織運営 | 総合技術高校の運営 | 3学科を備えた総合技術高校としての学校運営が適切になされたか。 |
| | | キャンパス間の連携 | 両キャンパスが連絡を密にし、一体感のある学校運営を進めることができたか。 |
| | | 新校運営室による調整 | 新校運営室により諸課題の調整がなされ新校の運営が円滑に進められたか。 |
| 校内研修 | 特別支援教育等に関する事例研修 | 事例研修に基づく共通理解を持ち、実践につなげることができたか。 | |